

## 《第52号》 \*\*\* SciFinder® Webについて \*\*\*

SciFinder®は、米国化学会の Chemical Abstracts Service(CAS)が提供する化学・生物医学系情報を統合したデータベースです。本学では薬学部開設の 2007 年に導入し、2009 年から Web 版に移行しました。概要については、メルマガ第 34 号(2008.2.14 号)で説明していますので、今号では Web 版の特徴やその後の新機能についてご紹介します。

SciFinder®は、年に数回、コンテンツ・機能の両面でバージョンアップをしています。最近の改善によって、以下の部分が強化されています。

### 【SciPlanner 機能】

・文献・物質・反応の検索結果のいずれも SciFinder®の一画面上 (SciPlanner) に自由に配置でき、取りまとめた結果に関連する情報へのリンクや、該当物質が関与するさらなる反応検索の実行が可能

### 【ソート機能の強化】

・反応検索の結果は、「類似順にソート」がデフォルトになったので、適合率の高い文献が上位に並び使い勝手が向上  
・文献検索で、引用文献数によるソートが可能(情報ファイルで引用情報が入力されている年代に注意)

最初から明確な方向性をもって検索するのはもちろん、ヒント探しにも優れた解析機能を活用することで期待した結果が得られるデータベースです。研究テーマが確定したら、Keep Me Posted(アラート機能)を使って、興味ある文献や物質の情報を定期的に自動受信することもできます。企業名による検索や解析は、就職活動にも使えそうです。

化学情報協会のホームページ(<http://www.jaici.or.jp/sci/SCIFINDER/index.html>)では、e-ラーニング教材も提供しています。この教材は機能ごとに細かくポイントが章立てされているので、検索途中でつまづいた時すぐ操作方法を確認できますし、普段からこのサイトでトレーニングを積んでおくことで、物質検索などかなりのスキルアップが期待できます。また、化学情報協会では SciFinder®の最新情報や活用方法などをいち早くお知らせするニュースレターも配信していますので、よく利用される方にはアドレス登録をお勧めします。

図書館では、2011 年より講座ごとのガイダンスも開催しています。複数の講座からの希望日がまとまれば専任講師をお招きすることが可能ですので、お気軽にご相談ください。基本的な操作説明は、随時行ないますので、図書館カウンターにお申し出ください。

### \*\*\* 図書館トリビア \*\*\*

2011 年 4 月より SciFinder® Mobile 版がリリースされました。スマートフォンから利用できる機能に制限はありますが、Mobile 版へのアクセスは同時利用者数にカウントされないため、Web 版と同様の ID,PW で出張先や移動中でも手軽にご利用いただけます。ぜひお試しを！

メールマガジンに関するご意見・ご質問は、図書館 [tosho@j.iwate-med.ac.jp](mailto:tosho@j.iwate-med.ac.jp) まで。

<編集・発行> 岩手医科大学附属図書館